

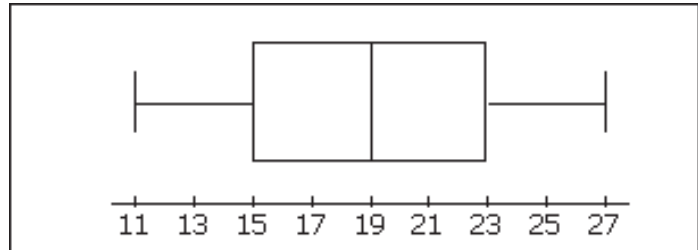
統計学基礎 練習問題

第9回 1変量データの記述 (7)

2011年10月24日

問1 ある学校の中学3年生男子のハンドボール投げの結果を箱ひげ図に表したところ、右の図のようになった。この箱ひげ図から示せないものを、次のAからDの中から一つ選べ。

- A. 範囲は16である。
- B. 中央値は19である
- C. 四分位範囲は、8である。
- D. 平均は19である。



(統計検定3級問題例)

問2 右図は、2010年に開催された「第21回FIBAアジア18以下男子バスケットボール選手権大会」における、日本、台湾、レバノンの3か国の代表選手(各12名)の身長を箱ひげ図にしたものである。この箱ひげ図からわかることとして、次の2つを考えた。

- I レバノンの190cmより大きい選手の人数は、日本の190cmより大きい選手の人数以上である。
- II 台湾の選手の身長の標準偏差は、他の2か国と比べて、最も大きい。

I, IIの事柄のうち、箱ひげ図から示せる事柄の組み合わせを次のAからDの中から一つ選べ。

- A. IもIIも示せない
- B. Iのみ示せる
- C. IIのみ示せる
- D. IもIIも示せる

(統計検定3級問題例)

